

火薬類災害事故年報

平成14年（1～12月）

経済産業省原子力安全・保安院保安課

年報閲覧時の注意

1. []~ []中、件、死、傷の欄が空欄の場合は0(ゼロ)を表す。
また、傷の欄は、重傷 - 軽傷の順を表す。
2. []中、級の欄のA、B、Cは、次の内容を表す。
 - A： 次の各号の一に該当するものをいう
 死者(事故発生から5日以内に死亡したもの)5名以上のもの。
 死者及び重傷者(1ヵ月以上。以下同じ。)10名以上のものであって、 以外のもの。
 死傷者(軽傷者を含む)30名以上のものであって、 及び 以外のもの。
 甚大な物的被害(直接損害額約5億円以上)を生じたもの。
 大規模な爆発又は災害が進行中であって、大災害に発展するおそれがあるもの。
 その発生形態、災害の影響程度、被害の態様(第3者が多数含まれている場合)テレビ、新聞等の取扱い等により著しく社会的影響が大きいと認められるもの。
 - B： A級以外の事故で次の各号の一に該当するものをいう
 死者1名以上4名以下のもの。
 重傷者2名以上9名以下のものであって 以外のもの。
 負傷者6名以上29名以下のものであって 以外のもの。
 多大な物的被害(直接損害額約1億円以上、5億円未満)を生じたもの。
 同一事業所において、事故が連続して発生したもの。
 社会的に影響が大きいと認められるもの。
 - C： A級事故及びB級事故以外の事故。

(参考)

年報の記載事項は、次のとおり分類する。

年報の記載事項				分類基準
項目	種類		取扱	
[]総括表(取扱種類別一覧表)	産 業 火 薬	煙 火	製造中	分類
[]取扱別一覧表			消費中	分類
[]種類別一覧表(経済産業局・都道府県別)			運搬中	分類
[]年別比較表(平成10年~平成14年)			貯蔵中	分類
[]事故一覧表			がんろう中	分類
			その他事故	分類
[]参考				分類
盗難・紛失				分類
その他				分類
火取法対象外				分類

分類 産業火薬、煙火、がん具煙火(以下「火薬類」という。)の製造中における、火薬類が起因した人的被害若しくは、物的被害を発生させたもの。(以下「事故」という。)

分類 火薬類の消費中における事故。

分類 火薬類の運搬中における事故。

分類 火薬類の貯蔵中における事故。

分類 火薬類のがんろう(故意に不適切な扱いを行うこと。)中における事故。

分類 製造、消費、運搬、貯蔵、がんろうに属せず、火薬類に起因した事故。

分類 火薬類の盗難・紛失に関するもの。

分類 火薬類が想定外の状態に至ったものの、火薬類が起因した人的被害及び物的被害が発生していないもの。

(製造中における小規模な発火、煙火の地上開発若しくは、黒玉の発生等の潜在的な危険性を有するもの。)

分類 火取法の適用を受けず、火薬に起因したもの。(不発弾の発見又は不発弾による事故等)

目 次

[] 総括表（取扱・種類別一覧表）	頁 1
[] 取扱別一覧表	2
[] 種類別一覧表（各経済産業局・都道府県別）	5
[] 年別比較表（平成10年～平成14年）	7
[] 事故一覧	8
[] 参 考	17

〔 〕 総括表（取扱・種類別一覧表）

項 目		件		死		傷	
取扱	種 類 別	件	計	死	計	傷	計
製 造 中	産 業 火 薬	4	} 7	0	} 0	1 - 2	} 4 - 5
	煙 火	3		0		3 - 3	
	が ん 具 煙 火	0		0		0 - 0	
消 費 中	産 業 火 薬	5	} 27	0	} 0	0 - 4	} 5 - 31
	煙 火	20		0		3 - 27	
	が ん 具 煙 火	2		0		2 - 0	
運 搬 中	産 業 火 薬	0	} 1	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	1		0		0 - 0	
	が ん 具 煙 火	0		0		0 - 0	
貯 蔵 中	産 業 火 薬	0	} 0	0	} 0	0 - 0	} 0 - 0
	煙 火	0		0		0 - 0	
	が ん 具 煙 火	0		0		0 - 0	
が ん ろ う 中	産 業 火 薬	1	} 1	0	} 0	0 - 1	} 0 - 1
	煙 火	0		0		0 - 0	
	が ん 具 煙 火	0		0		0 - 0	
そ の 他 事 故	産 業 火 薬	0	} 2	0	} 0	0 - 0	} 0 - 5
	煙 火	2		0		0 - 5	
	が ん 具 煙 火	0		0		0 - 0	
合 計	産 業 火 薬	10	} 38	0	} 0	1 - 7	} 9 - 42
	煙 火	26		0		6 - 35	
	が ん 具 煙 火	2		0		2 - 0	

〔 〕取扱別一覧表

1. 製造中

1) 産業火薬

項 目	件	死	傷	備 考
製造中	3		0 - 4	宮崎県、山口県、茨城県
試験研究中(試験中銃砲)	1		0 - 0	大分県
計	4	0	0 - 4	

2) 煙 火(がん具煙火を除く。)

項 目	件	死	傷	備 考
製造中	3		3 - 3	福島県、兵庫県、茨城県
計	3	0	3 - 3	

2. 消費中

1) 産業火薬

項 目	件	死	傷	備 考
飛石・落石等	3		0 - 1	宮崎県、宮城県、山形県
救命索付発射銃使用中	1		0 - 2	愛知県
工業用銃使用中	1		0 - 2	京都府
計	5	0	0 - 4	

2) 煙 火 (がん具煙火を除く。)

項 目	件	死	傷	備 考
部品等落下	9		1 - 15	島根県×3、福岡県、北海道、長野県、千葉県、宮崎県、和歌山県
過早発・低空開発	3		0 - 9	富山県、山形県、群馬県
筒ばね	3		0 - 2	徳島県、岡山県、岐阜県
その他(不注意・取扱熟練等)	5		2 - 4	北海道、長野県、栃木県、三重県、鹿児島県
計	20	0	3 - 27	

3) がん具煙火

項 目	件	死	傷	備 考
取扱中の不注意	2			香川県、栃木県
計	2	0	2 - 0	

3. 運 搬 中

2) 煙火

項 目	件	死	傷	備 考
運搬物の荷台からの転落	1		0 - 0	静岡県
計	1	0	0 - 0	

4. 貯 蔵 中

項 目	件	死	傷	備 考
計	0	0	0 - 0	

5. がんろう中

種 類	件	死	傷	備 考
産業用火薬	1		0 - 1	青森県
計	1	0	0 - 1	

6. その他事故

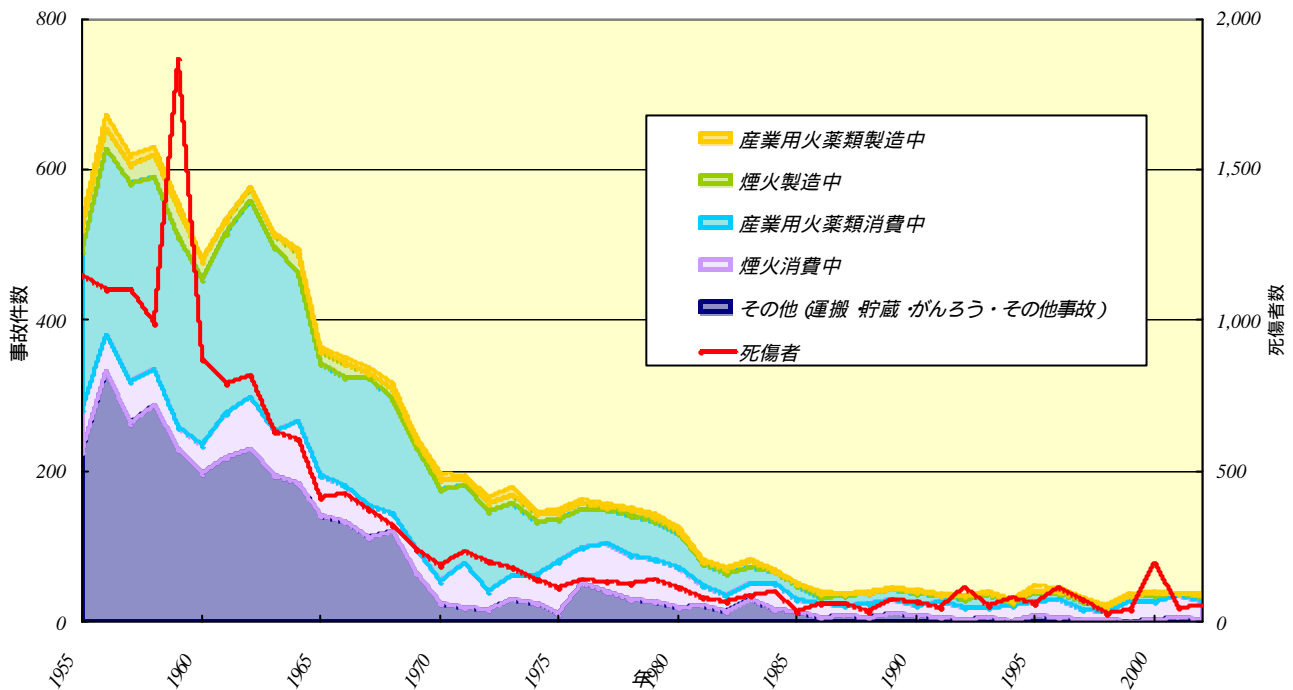
種 類	件	死	傷	備 考
煙 火	2		0 - 5	静岡県、山梨県
計	2	0	0 - 5	

〔 〕種類別一覧表（各経済産業局・都道府県別）

		製 造 中			消 費 中						運 搬 中							
		産業火災		煙 火	産業火災		煙 火		が ん 具 煙 火		煙 火							
		件	死 傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷			
北 海 道							2	0	1-2									
東 北	青森																	
	岩手																	
	宮城						1	0	0-1									
	秋田																	
	山形						1	0	0-0	1	0	0-0						
福 島			1	0	1-0													
小 計			1	0	1-0	2	0	0-1	1	0	0-0							
関 東	茨城	1	0-1	1	0	2-3												
	栃木								1	0	1-0	1	0	1-0				
	群馬								1	0	0-8							
	埼玉																	
	千葉								1	0	0-6							
	東京																	
	神奈川																	
	新 潟																	
	山 梨																	
	長 野								2	0	0-1							
静 岡												1	0	0-0				
小 計	1	0-1	1	0	2-3			5	0	1-15	1	0	1-0	1	0	0-0		
中 部	富 山								1	0	0-1							
	石 川																	
	岐 阜								1	0	0-0							
	愛 知						1	0	0-2									
	三 重								1	0	1-0							
小 計						1	0	0-2	3	0	1-1							
近 畿	福 井																	
	滋 賀																	
	京 都						1	0	0-1									
	大 阪																	
	兵 庫			1	0	0-0												
	和 歌 山								1	0	0-1							
小 計			1	0	0-0	1	0	0-1	1	0	0-1							
中 国	鳥 取																	
	島 根								3	0	0-3							
	岡 山								1	0	0-1							
	山 口	1	0	1-1														
小 計	1	0	1-1					1	0	0-4								
四 国	徳 島								1	0	0-1							
	香 川											1	0	1-0				
	愛 媛																	
	高 知																	
小 計								1	0	0-1	1	0	1-0					
九 州	福 岡								1	0	0-0							
	佐 賀																	
	長 崎																	
	熊 本																	
	大 分	1	0	0-0														
	宮 崎	1	0	0-0			1	0	0-0	1	0	0-1						
鹿 児 島								1	0	0-2								
小 計	2	0	0-0			1	0	0-0	3	0	0-3							
沖 縄																		
合 計	4	0	1-2	3	0	3-3	5	0	0-4	20	0	3-27	2	0	2-0	1	0	0-0

		貯蔵中			がんろう中			その他事故			計					
					産業火薬			産業火薬			煙火					
		件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷			
北海道											2	0	1-2			
東北	青森				1	0	0-1				1	0	0-1			
	岩手															
	宮城										1	0	0-1			
	秋田															
	山形										2	0	0-0			
福島										1	0	1-0				
小計				1	0	0-1				5	0	1-2				
関東	茨城										2	0	2-4			
	栃木										2	0	2-0			
	群馬										1	0	0-8			
	埼玉															
	千葉										1	0	0-6			
	東京															
	神奈川															
	新潟															
	山梨								1	0	0-4	1	0	0-4		
	長野										2	0	0-1			
静岡									1	0	0-1	2	0	0-1		
小計								2	0	0-5	11	0	5-24			
中部	富山										1	0	0-1			
	石川															
	岐阜										1	0	0-0			
	愛知										1	0	0-2			
	三重										1	0	1-0			
小計										4	0	1-3				
近畿	福井															
	滋賀															
	京都										1	0	0-1			
	大阪										1	0	0-0			
	兵庫															
奈良																
和歌山										1	0	0-1				
小計										3	0	0-2				
中国	鳥取															
	島根										3	0	0-3			
	岡山										1	0	0-1			
	広島										1	0	1-1			
山口																
小計										5	0	1-5				
四国	徳島										1	0	0-1			
	香川										1	0	1-0			
	愛媛															
	高知															
小計										2	0	1-1				
九州	福岡										1	0	0-0			
	佐賀															
	長崎															
	熊本										1	0	0-0			
	大分										3	0	0-1			
	宮崎										1	0	0-2			
鹿児島																
小計										6	0	0-3				
沖縄																
合計		0	0	0-0	1	0	0-1	0	0	0-0	2	0	0-5	38	0	9-42

[] 年別比較表 (平成10年～平成14年)



1. 種類・取扱別 (総括表)

種類	項目年	製造中		消費中		運搬中		貯蔵中		がんろう中		その他事故		合計				
		件	死 傷	件	死 傷	件	死 傷	件	死 傷	件	死 傷	件	死 傷	件	死	傷		
産業火薬	10	4	0- 4	5	2- 0	0		0		0		/		9		2- 4		
	11	2	0- 2	9	2- 3	1		0		0				12	2	2- 5		
	12	2	1- 79	8	0- 2	1		1		0				12		1- 81		
	13	1	0- 1	4		1		0		0				1	0- 1	7		0- 2
	14	4	1- 2	5	0- 4	0		0		1	0- 1			0		10		1- 7
煙火	10	0		6	1- 15	0		1	1	0		/		7	1	1- 15		
	11	0		21	1- 27	0		0		0				21	1	7- 27		
	12	1	1	23	7- 99	0		1		0				25	1	7- 99		
	13	0		28	8- 33	0		0		1	0- 1			1	1- 0	30		9- 34
	14	3	3- 3	20	3- 27	1		0		0				2	0- 5	25		6- 35
がん具煙火	10	0		3	1- 1	0		2		1	1- 0	/		6		2- 1		
	11	0		4		0		0		0				4		0- 0		
	12	1	0- 1	2	1- 0	0		0		0				3		1- 1		
	13	0		1		0		0		1	1- 0			0		2		1- 0
	14	0		2	2- 0	0		0		0				0		2		2- 0
合計	10	4	0- 4	14	4- 16	0		3	1	1	1- 0	/		22	1	5- 20		
	11	2	0- 2	34	3- 30	1		0		0				37	3	9- 32		
	12	4	1- 80	33	8- 101	1		2		0				40	1	9- 181		
	13	1	0- 1	33	8- 33	1		0		2	1- 1			2	1- 1	39		10- 36
	14	7	4- 5	27	5- 31	1		0		1	0- 1			2	0- 5	38		9- 42

[] 事故一覧

(産業火災)

1. 製造中(製造所関係)

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	4.10 14:20	大分県	0	0-0	C	<p>燃焼試験所におけるロケットモータの燃焼試験中、燃焼開始から約2秒後に異常燃焼が起こり、ノズルが残火薬(約半分)とともに南南西方向90m先の斜面に飛散し、周辺の枯れ草に着火、炎上した。すぐに自衛消防隊が消火活動を開始し、約15分後に鎮火した。燃焼面積は約50m²で人的被害はなかった。</p> <p>異常燃焼の原因は、推進薬の振動燃焼であると考えられる。</p>
2	6.12 8:58	宮崎県	0	0-0	C	<p>雷管工場の第2爆扮一貫製造工室群造粒乾燥工室(自動化工程で作業員はいない。)で、電気雷管容器爆薬であるジアゾジニトロフェノール(DDNP)爆粉を造粒乾燥中に発火・爆発した。当該工室の設備類・建屋は被害を受けたが、人的被害はなかった。</p> <p>事故の原因は、老朽化した部品に亀裂が生じ、その間に浸入した起爆薬が、部品の破断に伴って摩擦・衝撃を受けたか、あるいは、設備から落下した鉄錆が起爆薬中に混入し、造粒工程で摩擦を受けて、発火、爆燃、爆轟したものと考えられる。</p>
3	7.8 10:44	山口県	0	1-1	C	<p>ガス発生剤製造工室内で、ガス発生剤の粉火薬を打錠機で打錠中にガス発生剤(ペレット)が発火し、火炎が排気ダクト内に堆積していた火薬に伝火し爆発に発展した。さらにダクトを通じて爆風・火炎が他の作業室に噴出しその作業室も爆発した。工室内にいた1名が重傷、工室付近にいた1名は顔と足に負傷した。</p> <p>事故の原因は、粉火薬への砂礫等の混入による感度のアップ及び打錠速度の増加によるペレットにかかる単位時間当たりの加圧エネルギーの増加によるものと考えられる。</p>
4	9.13 9:38	茨城県	0	0-1	C	<p>事故当日、アジ化鉛の廃液処理のため、バケツの溶液を処理装置に運搬し溶液を投入した際、バケツ内に沈殿物及び金属粉があったため、付近の林地内に穴を掘り、被災した作業員が前述の沈殿物及び金属粉を投棄した。直後に爆発音がして、作業員1名が顔面に入院1週間程度の火傷を負った。穴に流し込んだ残渣に未分解のアジ化鉛があり、その残渣にスコップで土砂をかけた際の土砂又はスコップの先端の衝撃で発火したものと考えられる。</p>
合計		4件	0	1-2		

2. 消費中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	3. 8 10:00	愛知県 豊橋市	0	0- 2	C	市消防職員が救命索付発射銃(救命索付き浮輪投射器)の投射訓練中に銃を発射した際、銃砲底部が破裂し、操作者1名と後方に待機していた1名が軽傷を負った。
2	5.30 16:20	宮崎県 日向市	0	0- 0	C	宅地造成工事において発破を行ったところ飛石が生じ、120～200m離れたホテルの屋根と壁を直径10～30cmの飛石が直撃し、天井を突き破った。
3	8.11 12:15	宮城県 牡鹿郡	0	0- 1	C	トンネル工事現場において、発破現場から248m離れた防音扉の通用扉(鉄製)から昼食のため外に出ようとした発破従事者が、発破の爆風により閉じた通用扉に右手を挟まれた。
4	10.12 16:20	山形県 米沢市	0	0- 0	C	採石場で岩石の発破の際、飛石が発生し、採石場の従業員駐車場(約180m先)内に駐車中の車両1台に落下した。
5	12.13 17:36	京都府 宮津市	0	0- 1	C	N社からH社にキルン工場における工業用銃を使った炉内の付着物の除去作業を委託していたが、来年度から除去作業を自社で行う計画を持っており、事故当日は社員2名に工業用銃を扱う除去作業をH社の立ち会いのもと訓練させていた。その訓練の途中、被災者が約30発を使用した直後、装弾から火が噴きだし、顔面に火傷を負った。
合計		5件	0	0- 4		

3. 運搬中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0- 0		

4. 貯蔵中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0- 0		

5. がんろう中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	6.18 15:30	青森県 下北郡	0	0- 1	C	小学生が漂着した円筒状のものにさわって遊んでいたところ、爆発し、顔と両手に軽い火傷を負った。 火薬類の種類：信号火せん(落下傘付き)
合計		1 件	0	0- 1		

6. その他事故

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0 件	0	0- 0		

(煙火)

1. 製造中(製造所関係)

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	5.22 7:45	福島県 岩瀬村		1- 0	C	<p>煙火工場の仕込工室で、被害者が2～3日前に配合した緑剤(過塩素酸カリウム、硝酸バリウム、マグネシウム含む)を2個のアルマイトボウルに分けて下屋床面に置き、水を添加しようとしたとき、ボウルから発火し爆発した。被害者が両足に火傷し重傷を負った。仕込工室は全壊した。爆風によって付近の民家の窓ガラス4枚が破損した。</p> <p>事故の原因は、直射日光が可約を入れていたボウルに当たり集光作用による熱エネルギーの集中により発熱・発火したものと考えられる。</p>
2	8.25 18:00	兵庫県 揖保郡		0- 0	C	<p>煙火製造施設である結合工室1棟が突然爆発、火災が発生した。結合工室は全壊した。</p> <p>事故当時、工室内に雷粒30～40個、分砲用パイプが存知されており、それらの火薬類が何らかの原因で発火したものと考えられる。</p>
3	12.18 17:47	茨城県 つくば市		2- 3	B	<p>煙火製造所内のてん薬工室で製品の分解中に爆発が発生。発生と同時に出火したが18時前に鎮火。工室内で作業をしていた作業者のうち、1名が重体、1名が重傷、3名が軽傷を負った。てん薬工室は半壊、製造所内の他の建物のガラス窓が数枚割れた。近隣住宅への被害はなかった。</p>
合計		3件	0	3- 3		

2. 消費中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	7.25 20:30	徳島県 徳島市		0- 1	C	花火大会において、小型煙火に点火した際、うち1発筒ばねを起こしたため、その衝撃で周囲の筒が傾き、玉が同場所から約60m離れた場所で見物していた被害者の左腕に当たり、被害者は火傷を負った。【筒ばね】
2	7.27 20:30	岡山県 苫田郡		0- 1	C	町が開催した花火大会で煙火の消費中、90本に束ねられたステンレス製の打揚筒のうち、89番目の筒で筒ばねが発生した。この破片が周囲に散乱し、消費現場から160m離れた場所で見物していた中学生1名が、飛散した破片により、左足首付近を切傷した。【筒ばね】
3	7.27 20:45	北海道 網走郡		0- 2	C	花火大会最終プログラムで大乱玉7本(仕掛煙火：1本あたり8連発、建設用鉄製足場に荒縄・粘着テープで固定していた)に電気点火したところ、発射の衝撃で固定していた荒縄・粘着テープがゆるみ、2本が抜け落ち、星が約70m離れた湖岸の観客席へ飛び、観客2名が火傷を負った。【固定不備・不注意】
4	7.27 21:05	島根県 大社町		0- 0	C	花火大会において、3号玉、4号玉を打ち揚げ中、消費場所から70m離れた山中に星が落下し枯れ松が発火、枯草、松の木等11.8m ² を焼失した。【部品等落下】
5	8. 1 21:00	島根県 出雲市		0- 0	C	花火大会当日、風が強く、打揚開始時間を19時から延期して20時に開始したが、再び風が強くなったため、20時30分に中止した。21時頃、打揚げ場所から約160m離れた畑の中から出火した。警戒中の消防団員により約15分後に消し止められたが、資材用木材(はで木、竹材)を焼失した。【部品等落下】
6	8. 3 19:30	岐阜県 岐阜市		0- 0	C	スターメイン(4号玉、40個)打揚げ中、筒ばねが発生し鉄製の筒が破壊され、破片が約200m飛び、民家の屋根瓦の一部とガラス窓1つが破損した。【筒ばね】
7	8. 5 20:30	福岡県 福岡市		0- 0	C	結婚式のフィナーレで、煙火を打ち揚げたところ、打ち揚げ終了から約5分後、付近の小高い山林の中腹あたりから出火した。約1時間後に消火したが、山林約1,000m ² を焼失した。(無許可消費中)【黒玉】

8	8.10 19:00 ~ 20:45	長野県 上田市		0- 0	C	<p>9月上旬、マンションの入居者から管理会社に「雨漏りと停電になったので調査してほしい」旨の連絡があった。</p> <p>9月1日に管理会社の社員が調査したところ、屋根に不発(黒玉)の煙火玉(5号玉、錦冠)1個が落ちているのが発見された。煙火玉の落下によりマンションの金属製の屋根が損傷し、それにより、雨漏り、漏電が起こり停電となった。</p> <p>当地では、8月10日に花火大会が開催されており、その際に打ち揚げられた5号玉であることが判明した。【黒玉】</p>
9	8.10 21:10	富山県 射水郡		0- 1	C	<p>花火大会開始から約10分後、早打ちの5号玉が消費現場から約180m離れた舗道上に落下、開発し、落下地点から約20m離れた地点で見ていた子供が軽い火傷を負った。</p> <p>【黒玉】</p>
10	8.12 21:15	島根県 出雲市		0- 3	C	<p>花火大会でスターイン打揚げ中、消費現場から約200m離れた風下の地点に、8号玉の星が完全に燃焼しないまま地面に落下し、2名が軽い火傷を負った。また付近のビニルシートが焼けて、これを踏んだ1名が足の裏に軽い火傷を負った。【部品等落下】</p>
11	8.14 20:20	北海道 音更町		1- 0	C	<p>花火大会で20号玉打揚げ後、開発した煙火の玉皮の破片(長さ40cm、厚さ3.4cm、重さ3.4kg)が落下し、見物していた女子に当たった。女子は、頭部挫傷の重傷を負い、意識不明の重体となった。【部品等落下】</p> <p>(被害者は事故発生から47日後に死亡)</p>
12	8.16 20:35	山形県 北村山郡		0- 0	C	<p>花火大会で打揚げられた煙火玉(20号玉)7個のうち3個が不発(黒玉)となり落下し、衝撃により開発した。そのうちの1個が落下中に一般電線に接触して当該電線を切断した。これにより周辺地域の停電を引き起こした。【黒玉】</p>
13	8.18 20:45	長野県 下伊那郡		0- 1	C	<p>花火大会において、ナイアガラの速火線のビニール皮膜が燃え、消費現場から約200m離れた場所にいた観客の肩に当たり、観客が軽い火傷を負った。【部品等落下】</p>
14	8.25 21:20	宮崎県 北諸郡		0- 1	C	<p>花火大会において、煙火を打ち揚げた際、火の粉が観客席に落下し、観客が軽い火傷を負った。【部品等落下】</p>
15	8.25 15:30	千葉県 鎌ヶ谷市		0- 6	B	<p>夏祭り第2日目開始の号砲三段雷(音のみ)の第一発目を打ち揚げたところ、上空で2発が開発し、3発目が消費現場から25m離れた出店近くに落下して開発し白煙が上がった。その付近にいた子供6名が負傷した。【部品等落下】</p>

16	8.31 19:05 20:11	群馬県 伊勢崎市		0- 8	C	花火大会において、開始から約1時間後、消費現場対岸の地上付近で5号玉が開発し、堤防法面の下草に燃え移り火災が発生した。この火災に3名が軽い火傷を負った。これにより花火大会を一時中断した。花火大会再開後の20時すぎ、消費現場の南方の草むらに燃えかすが落下し火災が発生した。この火災により5名が軽い火傷を負った。【低空開発】
17	8.31 21:15	和歌山県 那賀郡		0- 1	C	花火大会において、風向きが変わり、花火の燃えかすが危険区域外に落下し、観客の左目に当たった。【部品等落下】
18	9. 7 21:20	栃木県 那須郡		1- 0	C	花火大会において、打揚従事者が4号玉早打ちに従事中、打揚筒に煙火玉を装てんしたところ、打ち揚げられた煙火玉が打揚従事者の右手首を直撃、右手を粉碎した。【取扱未熟】
19	9.13 20:20	三重県 志摩郡		1- 0	C	花火大会において、6号用打揚筒に打揚加薬を落とし込み、続いて6号玉を入れようとした時、原因不明の発火により打揚火薬が発火し、筒に入れようとした玉にも着火したため従事者は玉を捨て退避したが、従事者1名が転倒し左肩を骨折した。煙火の開発による直接的な人的、物的被害はなかった。【不注意・過早発】
20	10.19 19:24	鹿児島県 日置郡		0- 2	C	花火大会において、水中花火の小船に点火者、補助作業員、操船者及び連絡員の計4名が乗船し、水中花火を実施していたところ、手が滑りボート上に落としした4号玉を水中に投げ込もうとしたがその寸前に開発し2名が負傷した。【不注意・取扱未熟】
	計	20件	0	3-27		

3. 運搬中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	2. 1 12:53	静岡県 藤枝市		0- 0		工場から火薬庫まで(距離約10km)打揚煙火(3、4、5、7号玉)計14箱を運搬するため、幌型トラック車の荷台に後方からフォークリフトでパレットごと積み込んで(3段積み)輸送したところ、4号玉1箱が(30玉/箱)が路上に転落した。当該トラックの後方を走行していたセメントミキサー車の下部に箱ごと巻き込まれ、約20m引きづられた後、橋の上で開発した。開発による星の飛散で河川敷の枯れ草約1300m ² を焼失した。 30玉中、不爆の8個を回収したが、22個は爆発したと思われる。
合計		1件	0	0- 0		

4. 貯蔵中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

5. がんろう中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

6. その他事故

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	6. 6 8:00	静岡県 引佐郡		0- 1	C	廃棄を処理しようとした際、前回の火種の消火状況を未確認であったため、燃っていた葉っぱに気付かず、再度廃棄を処理を行ったところ、発火し、1名が火傷を負った。
2	9. 3 17:20	山梨県 明野村		0- 4	C	中学校の生徒が校庭で草刈りをしていたところ、草むらにゴルフボール大の球状のものを見つけ、草刈り用具でふれたところ爆発し、近くにいた男女4人の生徒が腕や顔に切り傷などの軽傷を負った。
合計		2件	0	0 -5		

(がん具煙火)

1. 製造中(製造所関係)

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

2. 消費中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
1	6.15 22:00	香川県 丸亀市	0	1-0	C	信者約20名でがん具煙火を消費中、男性の衣服に着火し負傷。かなりの泥酔状態だったため、当時のことはほとんど記憶していないとのこと。
2	6.29 19:50	栃木県 大田原市	0	1-0	C	中学生と幼稚園児の姉妹が、自宅近くでがん具煙火で遊んでいたところ、幼児の服にがん具花火の火が燃え移り、幼児が全身やけどの重傷を負った。
合計		2件	0	2-0		

3. 運搬中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

4. 貯蔵中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

5. がんろう中

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

6. その他事故

番号	発生日時	県名	死	傷	級	事故概要
合計		0件	0	0-0		

〔 〕 参考

盗難・紛失

番号	発生日時	県名	概要
1	5.29	山梨県 甲府市	<p>平成14年5月29日午前8時50分に甲府警察署が通報を受け、甲府市の食堂における窃盗(自動販売機荒らし)事件発生を認知し、現場に臨場した警察官が現場に遺留されていたダイナマイト10本を発見し、火薬類取締法違反(所持)の遺留物件として押収した。</p> <p>同署で被疑者を割り出し取り調べたところ、工事現場事務所に忍び込み、事務所内の机引き出しの中からダイナマイトの入ったビニル袋を盗み出し、その後、自動販売機を荒らした現場にそのまま放置した旨を供述した。</p>
2	6.13 16:34	大分県 佐伯市	<p>(盗難未遂事件)</p> <p>6月13日 16時34分頃、警備会社に異常の発報があった。</p> <p>(状況)</p> <p>犯人は、火工品庫までに至る3つの門扉の錠を工具で切断し、火薬類の積み卸し用のローラーを梯子替わりにして、火工品庫の屋根(スレート)に登ったと思われる。</p> <p>その後、犯人は、工具を使用してスレートの屋根をはずしたうえ、天井に覆ってある金網を工具で切断し、さらに天井を工具で切断しようとしたところ、自動警報装置が作動したと思われる。</p> <p>その後、犯人は、警報装置のベルを止めようとして、いくつかの線を切断し、ベルが止まらないので、そのまま遁走したと思われる。</p>
3	8.26 6:50 ~ 8:00	愛知県 名古屋市	<p>8月26日、部屋の住人が帰宅したところ、玄関のドアの郵便受け口がこじ破られ、全室が丹念に物色されており、散弾実包の他、散弾銃1丁、ガンケース、外貨等が盗まれていた。</p> <p>被害者は、クレー射撃用の散弾銃2丁及び実包300発を所有し、それぞれ別室のガンロッカーに施錠して保管していた。散弾銃2丁は同じロッカーに入れていたが、1丁は残し、散弾実包についても半分以上を残している。</p> <p>散弾実包125発位(クレー射撃用)</p>
4	9.5 10:50 ~ 12:00	愛知県 海部郡	<p>9月5日夜、銃砲所持者の妻が部屋の異常に気づき、確認したところ、洋間タンス内に置いてある、散弾実包を入れたステンレス製実包保管庫がなくなっていた。他に現金等がなくなっており、同タンス内の銃砲保管庫内の散弾銃は被害にあっていなかった。</p> <p>散弾実包30発位</p>
合計		4件	

その他

番号	発生日時	県名	概要
1	1.19 8:40	東京都 新宿区	<p>8時40分ごろ、新宿中央公園で金網製のごみ箱が爆発し、付近にいた無職53歳男性が意識不明の重体となった。爆発物は木箱のふたを開けると起爆装置が作動して爆発する「触発型」で、消火器に火薬のほか、多量の花火を詰めた爆発物が仕掛けられたとみられる。</p> <p>消火器は、約40年前に製造された直径9.7cm、高さ38cmの家庭用で内容量は1200cc。周囲約60mにわたって破片が散乱していた威力から、消火器内いっぱい火薬が詰まっていたとみている。黒色火薬の比重0.7～1.3程度から算出して、840～1560gの火薬があったとみられる。</p> <p>なお、渋谷区(1月10日)、品川区(1月12日)にも爆発事件が発生していた。 (新聞情報等)</p>
2	4.24	宮崎県	<p>須木村内のダムで釣りをしていた男性がダイナマイトのようなもの1本を釣り上げ、その後の調査・捜索で新たにダイナマイト34本と雷管12個を発見・回収した。この事故による人的・物的被害はなかった。</p>
3	4.5 13:25 ～	岐阜県 岐阜市	<p>13時30分頃、岐阜市の山林で火災が発生した。当該山林には銃砲店の1級火薬庫があり、500m手前まで火が迫ったことから、貯蔵してある火薬類を大垣市にある火薬商の火薬庫に移動することとした。</p>
4	4.24 8:30	三重県 一志郡	<p>道路拡幅工事に伴う家屋解体時に作業員によりダイナマイトが発見され、県庁に報告した。県の担当者と警察担当者が現地に行き確認を行った。</p> <p>発見された火薬類は、ダイナマイト13本、工業雷管61本及び雷管類似品があった。</p>
5	5.17 1:04	香川県 善通寺市	<p>0時40分頃、自殺者から内妻に連絡があり、現場にかけつけたところ、道路上で胸にナイロン袋を抱え座り込んでいたところを発見した。「逃げる」と怒鳴られたため背を向けたところ、爆発した。自殺者は即死。内妻は軽傷を負った。火薬類の種類はダイナマイトのようなものだった。</p>
6	5.29 20:38	青森県 西津軽郡	<p>20時38分頃、自営業の男性が、自宅で知り合いの女性の胸を建設用びょう打ち銃で撃ち、本人も同じ銃で撃ち自殺を図った。</p>
7	6.4 3:20	東京都 江東区	<p>午前3時20分頃、江東区の交差点で激しい爆発音が起こり、付近の住民が110番通報した。警察署員が駆けつけたところ、黒こげのRV車の中に男性を発見。男性は病院に運ばれたが死亡した。</p> <p>車は助手席側が大破しており、爆発直後に火薬のようなにおいが充満していた。付近に金属片が散乱していた。</p>
8	6.10	兵庫県 宝塚市	<p>宝塚市内の送電線鉄塔の敷地内に車を乗り入れ、1ヶ月近く占拠したとして、威力業務妨害の疑いで逮捕された容疑者が、車の内に建設用びょう打ち銃用薬きょう121個を許可なく所持していた。</p>

9	6.27	石川県 金沢市	6月27日夜、金沢市十三間町の犀川河川敷で、火薬を詰めた鉄パイプにカセット式ボンベを結合させた爆弾が爆発した。負傷者はいなかった。7月23日に無職男性が爆発物取締罰則違反容疑で逮捕された。
10	7.24 1:40	東京都 江東区	1時40分頃、新交通システム「ゆりかもめ」国際展示場正門駅で消火用ホースの格納箱が爆発した。負傷者はいなかった。7月26日に16歳高校生を爆発物取締罰則違反容疑で逮捕。爆発物は自宅で製造。台所用タイマーと導線、シールはがし用スプレアの缶を使い、ロケット花火の火薬に薬品を混ぜ、豆電球を割り、乾電池やリード線を使って起爆装置にした。火薬の量はロケット花火4～5本分だった。(新聞報道等)
11	7.30	広島県 広島市	広島市内の自宅(アパート)に打上煙火を持ち込み、揚げ薬等の貼り付け等を行っていた男(打上手帳従事者手性所持者)宅に警察が調査を行い事情聴取を行った。(3号玉120個から103個の煙火を製造ほか) 男は、翌日の花火大会の準備のための準備作業をしていた、と供述した。山口県の販売店は花火大会の消費許可を得ており、男が煙火を持ち出すことを了解していた。 男は前年にも煙火玉を解体し火薬類の詰め替え等の行為を行っていた模様であり、近所の住人が警察に通報していた。 火取法無許可製造(第3条違反)の疑いで捜査中。
12	7.30	大阪府	ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの社内調査により、同社において火薬類取締法に違反するおそれのある行為が判明した。 ・消費許可を受けた量以上の火薬をアトラクションで消費 ・輸入許可を受けた量以上の火薬を輸入
13	8.11 20:30	福井県 坂井郡	花火大会で2尺玉5発を打ち揚げたところ、2発は上空で開発したが、残り3発のうち、1発は落下途中に開発、残り2発は黒玉(不発)となった。低空開発したもののうち、玉(星)32発及び黒玉1発を11日～13日の捜索により回収した。不発玉(2尺玉)1個について捜索したが発見されなかった。
14	8.15 21:00	北海道 常呂町	花火大会において、打揚げられた煙火玉1発が開発せず、落下した。翌日、現場付近を探した結果、発見された。
15	8.25 12:30	北海道 札幌市	札幌市のアパートで男が籠城、駆けつけた警官が説得したが応じなかったため、警官が窓ガラスを割って室内に入ったところ、爆発した。籠城していた男性は死亡。警察官が軽傷を負った。室内には大量の爆竹の空き箱があったことから、男性が爆発物を使って自殺した可能性があるという推定。
16	8.25 20:00	徳島県 板野郡	花火大会で、打ち揚げた72発のうち、2発が不発玉(黒玉)となり落下した。最初の1発は、消費現場から約115m先(保安距離は40m)にいた見物客のそばに落下したが、怪我はなかった。この後、打揚筒の角度を終えて打ち上げを再開したが、2発目の黒玉が発生した。この黒玉は田圃に落下したものと推定されたが、打揚げ終了後、付近の住宅周辺を捜索したが見つからず、翌日も広範囲に捜索したが見つからなかった。

17	10.24 2:10	静岡県 静岡市	2時10分頃、静岡市内の自動販売機が爆発した。負傷者はいなかった。10月31日に15歳無職少年を爆発物取締罰則違反容疑で逮捕。花火の火薬をペットボトルに詰めた、との供述。(新聞報道等)
18	10.28	東京都 品川区	ミャンマー大使館に雷管入りの不審な手紙が届けられた。中には二つ折りのメロディー付きパスデーカードが入っており、開くとカードに仕掛けられた電気雷管に通電し、破裂する仕組みだった。手紙には、タイ・バンコクの消印があった。(新聞報道等)
19	11.22	三重県 鈴鹿市	鈴鹿市リサイクル処理センターで不燃物の選別作業が行われていたところ、作業者により「猟用無煙火薬」と記された缶(容量 200g)が発見された。
合 計		19 件	

火取法対象外

番号	発生日時	県名	概要
1	1.18 14:30	神奈川県 川崎市	日石三菱川崎事業所内の消防車庫の解体工事で作業員がパワーシャベルで地面を掘削していて、米国製250kg弾道爆弾(直径35cm、長さ1.2m)を発見した。
2	1.27	埼玉県 川口市	公園整備予定地で米国製250kg普通爆弾(直径36cm、長さ1.5m)が発見され、陸上自衛隊によって撤去、回収された。
3	2.19 8:55	鳥取県 米子市	民家の解体工事現場で砲弾(直径15cm、長さ58cm)3発が発見された。
4	2.20 11:10	福岡県 朝倉郡	浄化槽設置のため穴を掘っていた作業員が深さ130cmの地点で不発弾(直径約25cm、長さ約85cm)を発見して警察署に連絡した。
5	2.24 13:00	京都市 山科区	発見者が、ハイキング中、林道脇に放置されていた迫撃砲弾(直径約8cm、全長約31cm)1個を発見し、警察に届け出た。
6	2.25 9:50	鳥取県 岩美郡	男性が自宅の離れの縁の下に砲弾(直径約15cm、長さ約40cm)1発があることを警察署に連絡した。
7	2. 下旬	島根県 八束郡	北浦で漁をしていた発見者から、3月4日、美保関町役場に機雷らしきものがあるとの通報があり、3月6日、海上自衛隊により回収された。
8	3.7 13:45	山梨県 中巨摩郡	笛吹川河川敷で、橋脚の解体中の作業員が地中から砲弾(直径約10cm、長さ約50cm)3個を発見した。
9	3.7 15:40	岡山県 岡山市	下水道工事現場で、工事施工者が砲弾15個、迫撃砲弾1個を発見し、陸上自衛隊により回収された。
10	3.11 17:00	沖縄県 沖縄市	沖縄市の沖縄自動車道沖縄北インターチェンジの西約200mの野原で、米国製とみられる銃弾2000発と英語で模擬仕掛け地雷と書かれた紙製の箱5個が放置されているのを付近で伐採作業をしている人が見つけ、警察署に通報した。
11	3.18 10:00	広島県 佐伯郡	宅地の住宅立替工事中、庭から不発弾1発(直径約7.5cm、長さ12~15cm程度)が発見された。
12	3.26 10:00	島根県 松江市	建築工事現場において基礎杭の杭打ち作業の下準備で、前日から現場の表土を掘削して、障害物等の除去作業中、作業員が前日掘削した表土を点検していたところ砲弾らしき物体4個を発見した。
13	3.26 13:30	島根県 飯石郡	発見者が畑で農作業中、一部が土中に埋まっていた砲弾(直径11cm、長さ31cm)1個を発見した。

14	3.28 10:00	京都府 宮津湾	2月28日から3月27日の間、港運会社による海中落下揚収作業中に、揚収物に混ざり機銃弾等が発見された。 発見された機銃弾等の種類 13mm機銃砲(薬きょう付き、長さ11cm) 9個 20mm機銃砲(薬きょう付き、長さ14.5cm) 6個 70mm砲弾(長さ28cm) 2個 火管 1個
15	3.30 12:00	愛媛県 温泉郡	旧日本軍の砲弾を発見。長さ：56cm、直径15cm 陸上自衛隊により処理された。
16	4.2 11:15	宮城県 桃生郡	航空自衛隊松島基地の旧格納庫の解体作業現場付近において、作業員が金属探知器により調査していたところ、土中(深さ約50cm)から不発弾(直径40cm、長さ120cm)1個が発見された。
17	4.10 16:00	京都府 加佐郡	発見者が自宅家屋を片づけ中、縁側の下から砲弾(直径約7.5cm、長さ約27cm)1個を発見した。
18	4.15 9:15	山梨県 南都留郡	富士御室浅間神社内倉庫で氏子総代が不発弾5個(4発は、直径12cm、長さ36cmの砲弾型、1発は、直径9cm、長さ40cmの薬きょう型)を発見し、警察署に届け出た。
19	4.25 14:00	京都市 南区	4月25日頃、産業廃棄物処理施設に持ち込まれた廃棄物の選別作業中、砲弾(直径10.3cm、長さ36.5cm)1個を発見した。
20	4.28 13:00	北海道 函館市	午後1時頃、住宅造成地で通りかかった男性が砲弾のようなもの(直径9cm、長さ17cm)が転がっているのを発見した。また、午後4時頃、付近に住む別の男性が同じく砲弾のようなもの(直径9cm、長さ17cm)を発見した。
21	5.10 18:00	北海道 旭川市	市内の空き地で手りゅう弾(直径5.7cm、長さ8.9cm、信管なし)1個が発見された。
22	5.11 11:10	北海道 札幌市	ビル解体工事現場で重機で地面を掘削していた作業員が、砲弾(直径8cm、長さ35cm)1個を発見し、警察に届け出た。
23	5.13 11:35	北海道 旭川市	美瑛川支流の河川敷で手りゅう弾(直径6cm、長さ9cm)1個が発見され、陸上自衛隊により回収された。
24	5.26 4:30	福岡県 三井郡	公園内の河川護岸工事現場で掘削作業中の作業員が米軍製250kg爆弾(直径約35cm、長さ約120cm)1発を発見した。
25	6.3 12:00	青森県 むつ市	海上自衛隊大湊基地内の芦崎湾で、しゅんせつ業者が旧海軍91式砲弾(口径約12.7cm、長さ約1m、重量約38.2kg)17発を発見し引き揚げ、海上自衛隊により回収された。

26	6.11	秋田県	秋田港内でしゅんせつ工事のため、爆弾探査を行っていた作業員が不発弾(米国製50kg爆弾)1個を発見した。海上自衛隊により12日に処理された。
27	6.30 6:00	京都市 伏見区	観月橋下宇治川左岸において、釣りをしていた発見者が、川岸に埋もれていた旧日本軍97式手榴弾(長さ約11cm、直径約5cm、重量約0.5kg)1個を発見し、警察へ届け出た。
28	6.30 12:15	京都府 舞鶴市	一般民家から回収した廃品の仕分け作業中、段ボール箱内に砲弾(旧日本軍の7cm砲弾)1個を発見し届け出た。
29	7.2 9:00	青森県 むつ市	海上自衛隊基地内の芦崎湾で海上自衛隊大湊基地第1突堤の沖合約200~600mの水深約10mの海底3箇所で、しゅんせつ作業前の潜水調査をしていたところ砲弾を発見した。 砲弾の種類 91式砲弾(口径127mm) 5発 武二改二りゅう弾 10発 20mm機関砲弾倉(20発入り) 7個
30	7.7 6:30	山形県 東村山郡	地区民による河川一斉清掃中地元住民が水深10cmの川底から不発弾(長さ21cm、直径8cm、重さ4.5kg、信管あり)を発見した。
31	7.8 13:45	岩手県 盛岡市	民家の解体工事をしていた際に、解体業者の従業員が敷地内の小屋の軒下に砲弾(直径9cm、長さ55cm、旧陸軍の100mm砲弾とみられる)があるのを発見し、警察署に通報した。
32	7.17 13:00	岩手県 釜石市	県の委託を受けて台風6号の被害調査をしていた測量会社の社員が市内の山林で不発弾(長さ約140cm、直径約41cm)1個を発見した。
33	7.22 16:30	鳥取県 鳥取市	公園造成工事現場で不発弾(直径11cm、長径41cm)が発見された旨、市役所から警察署に通報があった。
34	7.30 9:30	愛媛県 東宇和郡	建設工事現場において不発弾が発見された。
35	8.1 8:30	北海道 根室市	根室港北地区岸壁で、海底から揚げた堆積土砂の不要物を取り除く作業をしていた建設作業員が、土砂の中から砲弾(直径15cm、長さ60cm、円筒状)1個を発見した。警察署が不発弾の処理を陸上自衛隊第五師団に依頼した。
36	8.9 7:27	福井県 敦賀市	通報者は、敦賀市の赤崎海水浴場を散歩中、胴海水浴場の南端に差しかけた際、集落排水施設工事により排出された残土の中から手榴弾留のようなものを1個発見し警察に通報した。後の調査で旧日本軍の柄付き手榴弾であることが判明した。

37	8.10 15:30	京都府 八幡市	スクラップショップにおいて、スクラップ車両を解体するため、車両を点検していたところ、助手席の下から新聞紙に包まれた砲弾(旧日本軍の7cm砲弾)1個を発見し、届け出た。
38	8.20 8:00	北海道 根室市	根室港岸壁でしゅんせつ工事を行っていたところ、海底から引き上げた土砂の中から不発弾(直径15cm、長さ60cm、旧日本軍製と見られる)1個を発見した。警察署が不発弾の処理を陸上自衛隊第五師団に依頼した。
39	8.24 17:00	京都府 舞鶴市	舞鶴市冠島の管理状況調査の実施中に調査員が砲弾(長さ約36cm、直径約13cm)1個を発見し、海上自衛隊に通報した。
40	8.29 8:40	山形県 村山市	陸上自衛隊大高根演習場において、8時40分頃、新入隊員教育訓練のため爆破訓練中、1.5mの導火線で爆薬に3分で燃え移ると推定していたところ、約30秒で燃え移ったため、点火確認をしていた隊員6名が逃げ遅れ、負傷した。
41	10.3 15:00	山形県 村山市	ほ場整備事業の工事現場で、深さ1mのところから埋まっていた砲弾(全長約35cm、直径約6cm、約50発)がまとまって見つかった。
42	10.12 14:00	青森県	青森港新中央埠頭埋め立て工事現場の作業船内で、むつ市の海上自衛隊大湊基地内の芦崎湾からしゅんせつされた土砂の異物混入の確認作業を行っていたところ、砲弾3発と機関砲弾1個が発見された。
43	10.15 8:00	北海道 福島町	福島町内の傾斜地の崩落防止工事をしていた作業員が砲弾(長さ約23cm、直径約12cm)1個を発見した。 同日午後、陸上自衛隊の不発弾処理班が回収・処理を行った。
44	10.28 15:00	青森県 青森港	青森港新中央埠頭埋め立て工事現場の作業船内で、むつ市の海上自衛隊大湊基地内の芦崎湾のしゅんせつされた土砂の異物混入の確認作業を行ったところ砲弾(91式砲弾 口径127mm、弾頭のみ)1発と小銃弾29発が発見された。
45	12.6 9:00	広島県 福山市	海底調査中の潜水士が旧海軍の60キ口爆弾(長さ約85cm、直径約25cm)1個を発見した。
46	12.14 9:30	京都府 相楽郡	溜池の管理のため貯水を抜く作業中に、砲弾(旧日本軍の15cm砲弾)1個を発見し、町役場に届け出をし、役場より警察署に届け出られた。
47	12.16 10:00	京都府 亀岡市	宇治市内のリフォーム中の民家の廃材等の処分を依頼された発見者が、同所から廃材等を作業所へ持ち帰った。その廃材等を整理中に砲弾(旧日本軍の10cm砲弾、火薬、信管なし)1個を発見し、届け出た。
合計		47件	